



東京都子供・子育て支援総合計画

平成27年3月



安心して産み育てられ、 子供たちが健やかに成長できるまちの実現を目指して

我が国では、少子高齢化が急速に進行し、既に人口減少社会に突入しています。東京の人口は、今後もしばらくは増加を続けますが、2020年をピークに、減少に転じると見込まれています。さらに、2025年には年少人口が1割を下回るなど、これまでに経験したことのない局面を迎えることとなります。

結婚や出産は、個人の価値観や人生観に関わる問題であり、社会が強制すべきことではありません。しかしながら、子供を産み育てたいと望む人たちが、子供たちを安心して健やかに育てることができる環境を整えることは、行政はもとより社会全体で取り組むべき重要な課題です。

都はこれまで、子供と子育て家庭を支援するため、多様な保育サービスや地域での子供・子育て支援の推進、特別な支援を要する子供への対応など、様々な取組を進めてきました。こうした取組をより一層充実・発展させていくため、今回「東京都子供・子育て支援総合計画」を策定し、今後5年間において東京都が取り組むべき施策を明らかにしています。

すべての人が、「東京で生まれ、東京で生活し、子供を育てられて本当に良かった」と実感できる「世界一の福祉先進都市」の実現に向け、都民の皆様をはじめ、区市町村、事業者、関係機関、企業などと連携し、本計画を全力で推進します。

都民の皆様の一層のご理解・ご協力を心からお願いいたします。

平成27(2015)年3月

東京都知事

舛添 要一



目次

計画の策定に当たって

1	計画策定の趣旨	2
2	計画の性格	4
3	計画期間	5
4	計画の構成	5
5	子ども・子育て支援新制度	6
6	都における教育・保育の量の見込みと提供体制の確保方策	9

第1章 計画の目指すもの

1	計画の基本的な考え方	14
2	計画の「理念」・「目標」・「視点」	16

第2章 東京の子供と家庭をめぐる状況

1	東京の子供と子育て家庭をめぐる状況	24
2	東京都における子供・子育て支援の状況	52

第3章 子供・子育て支援施策の具体的な展開

目標1	地域における妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の仕組みづくり	82
目標2	乳幼児期における教育・保育の充実	98
目標3	子供の成長段階に応じた支援の充実	110
目標4	特に支援を必要とする子供や家庭への支援の充実	124
目標5	次代を担う子供たちを健やかに育む基盤の整備	142

第4章 子供・子育て支援を担う人材の確保・資質の向上

1	母子保健	162
2	子育て支援	162
3	幼児教育	164
4	保育	166
5	認定こども園	168
6	放課後の居場所	169
7	児童相談所	170
8	社会的養護	170
9	ひとり親家庭支援	171
10	障害児支援	172

第5章 子供・子育て支援施策の更なる充実に向けて

1 東京都の役割	176
2 区市町村の役割	177
3 事業主の役割	178
4 地域社会・都民の役割	178
5 計画の推進体制	179
6 進捗状況の評価・公表	179
目標を掲げている取組 一覧表	181

資料編

計画の策定体制	184
子供・子育て施策推進本部設置要綱	185
東京都子供・子育て会議条例	189
東京都子供・子育て会議委員名簿	191
東京都子供・子育て会議の審議経過等	192
区市町村における教育・保育の量の見込みと確保方策	193
計画に係る用語集	211

コラム 一覧表

① 民生児童委員の取組	95
② ネウボラ	96
③ 「きらきら0年生応援プロジェクト」(北区)	109
④ 放課後児童クラブと放課後子供教室の連携(中野区)	123
⑤ 「OSEKKAI が子供を救う。」	140
⑥ 養育家庭体験発表会	140
⑦ 地域との連携による生活困難家庭の子供支援(豊島区)	141
⑧ ひとり親家庭の子供の学習支援	141
⑨ ワーク・ライフ・バランスに取り組む中小企業を応援	158
・東京ワークライフバランス認定企業	
・ワークライフバランスフェスタ東京	
⑩ 「パパとママが描く 未来手帳」を作成しました	159
⑪ 子育て応援とうきょう会議の取組	159
⑫ 東京都私立幼稚園新規採用教員研修事業	173